

## 令和元年度豊明市休日診療所運営協議会 会議録

開会日時 令和元年6月24日(月) 午後3時 00 分  
開会場所 豊明市保健センター3階 講義室  
出席委員 後藤順(医師代表) 鈴木智博(医師代表) 加藤桂(医師代表)  
三田豊(医師代表) 太田満(薬剤師代表)  
欠席委員 廣瀬 雄一 藤田 潔  
事務局 副市長:坪野 順司  
健康福祉部長:伊藤 健康長寿課長:小川 健康推進診担当係長:望月

### 審議経過

(課 長) (協議会開催宣言)

(副市長) (協議会への参加のお礼及び休日診療所の運営について今後ご協力いただきたい旨のあいさつ述べる。)

(課 長) (委員任期は、令和元年度・2年度と2か年にわたるため、委任状の交付(机上にて交付対応)。委員の過半数の出席により協議会の成立の報告。)

(傍聴者なしの報告)

(委員長の選任に入り、規則で委員の互選によることを伝える。後藤委員の推薦の声があり、他の委員の拍手あり。委員長に後藤委員を選任) 後藤委員長より、委員長の職務代理者に坪野委員を指名する)

(委員長) (後藤委員が委員長就任の挨拶を行なう。)

### 審議内容

(委員長) 資料に従い議事に入ります。議題(1)の平成 30 年度事業報告及び議題(2)令和元年度事業計画(案)を議題とします。事務局から説明をお願いいたします。

(事務局) 資料により平成 30 年度事業報告及び令和元年度事業計画(案)について説明。

(説明概要)

1、平成 30 年度の休日診療所の開設72 日間の利用状況を診療科目別、年齢別、地区別、時間別、疾患別診療内容、年末年始利用状況、収支等の実績報告。

(利用者数は、平成 29 年度と比べ 277 人増で 2508 人。30 年度のインフルエンザ流行は、1 月～2 月。患者数増加により医師・薬剤師を 2 名体制と

した)

2、令和元年度の診療所運営を例年同様に実施する旨の説明。  
(開設予定日数は 74 日。天皇即位の関係で休日の日数増加。ただし、4/30、5/2 は市内医療機関・藤田医科大学病院の通常診療により休日診療所は休診。年末年始(12/31～1/3)は受診者の増加が見込まれるため医師、薬剤師、看護師をそれぞれ1名増員した体制で実施。)

(委員長) 委員からのご質問、ご意見をお受けいたします。

(委員) インフルエンザ流行期など急な診療体制で、医師が振り回されているのではないか。元年度は1名体制で行っていく予定であるが、次年度以降も体制を検討する必要があるのではないか。

(事務局) 検討していきます。。

(委員) 疾患別利用者数等表記しているが、統計として利用しているか。統計的に利用するのであれば、分類を正す必要があるのではないか。

(事務局) 疾患別分類は当日担当医師の見解が大きい。  
分類の詳細区分けについては検討します。

(委員) 診療科目には内科・小児科と表記しているが、疾患別では内科・小児科以外の患者がいるのでどうしてか。

(事務局) 当日担当医師の診療意向によるところが大きい。

(委員長) 他に質問やご意見はございませんか。(委員の挙手なし)  
ご意見もないようですので、お諮りいたします。議題(1)の平成 30 年度事業報告及び議題(2)令和元年度事業計画(案)を承認することとしてよろしいか。(異議なしと拍手あり。)ご異議もないようですので原案のとおり承認します。

議題(3)その他にはいりません。

(委員) 薬剤師学生の見学実習を30年度も引き続きお願いしたい。

(事務局) 豊明市保健センター運営協議会の公開等に関する取扱要領に基づき本会議要旨をホームページに掲載します。

(委員長) その他特にないようですので、以上を持ちまして本日の運営協議会を終了いたします。

以上